



1月



# 介護者だより

新春号

No.365

令和2年1月1日  
多可町社会福祉協議会発行

みなさん、あけましておめでとうございます。昨年5月から始まった新時代“令和”も、早いもので“令和2年”となりました。今年も介護をされている方々に“耳よりな情報やほっとしてもらえぬニュース”をお届けさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、多可町介護者の会では、12月にクリスマスケーキ作りを行い、束の間のリフレッシュをされました。初めて参加された方も含めて参加者は16名。みなさんで一緒に作ったケーキは写真で見てもとてもカラフルでおいしそうですね。

今月の介護のポイントでは、新春企画として、介護者の会とボランティアのみなさんから、介護をされているみなさんへのメッセージを紹介しています。介護という同じ立場だからこそ共感し合えるようなメッセージが多くあります。ぜひご覧ください。



みなさん素敵な笑顔！



## 介護のポイント（特別編）

### 《新春企画☆介護をされているみなさんへメッセージを届けよう！》

～多可町介護者の会会員とボランティアからの「あけましておめでとうございます！」～



一人で頑張らないで少しでも誰かに助けを求めようようにしてくださいね。

介護者の会のボランティアをしています。早7年になります。みなさんこの会に入ってくださいね。楽しみに待っています。

介護で悩んで困っていたとき、この会に誘っていただきました。私と同じように介護をされている方が、こんなに明るく、元気一杯暮らしているのを知り、どれだけ励まされたか…。介護で困っている話をしたら、みなさんから、「なるほど～！そうしてみよう！」と思うアドバイスを一杯いただきました。そして、何より温かい言葉と明るい笑顔で声をかけてもらえるこの会のおかげで、私の介護の暮らしに、“すごい楽しみ（次は何日に会があるな…）”ができました。入会させてもらって本当に良かったと感謝しております。

毎月の介護大変ですよ。介護は一人で背負うと苦になります。大勢で分け合おうと楽になります。まず、家族で分け合い、デイサービスやショートステイを利用する。また、同じように介護している人と話し合う会「介護者の会」に参加することで、とても良い気分転換になります。ぜひ参加してください。

日々の介護、本当にご苦労様です。介護者の会は、「ほっとできる時間」です。自分の人生も大切にしましょうね。ご参加まってます。

「多可町介護者の会」では、ご家族の介護をされている方、介護の経験のある方が集まり、同じ立場だからこそ気持ちを分かち合うことができ、つながることのできる場として、“心がほっと元気になる会”を目標に、ほぼ毎月1回、つどいの場を開催しています。現在の会員数は21名。見学も大歓迎ですので、まずはお気軽に下記までお問い合わせください。3月号では、来年度の会員募集案内を掲載させていただきます！

### 多可町介護者の会“新年会”のご案内

- とき 令和2年1月16日(木)  
午前10時30分～午後2時
- ところ 多可町社会福祉協議会本部(中区靴屋)
- 内容 1. マンドリンの演奏  
演奏：丹波マンドリンクラブ
- 2. 会食
- 3. ビンゴゲーム
- 参加費 1,000円(当日徴収)
- 持ち物 ビンゴゲームの景品



### 《お問い合わせ、ご連絡先》

- 多可町社会福祉協議会
- 本部・中支部 32-3425
- 加美支部 30-8151
- 八千代支部 37-0360



※介護者だよりはみなさんから寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金を使って発行しています。